

◎ディアライフ、大森に特区民泊マンション
―梅屋敷でも用地取得、客付けエポラブル

ディア・ライフは、国家戦略特区で民泊が解禁されている東京都大田区内で、民泊対応型ワンルームマンションの用地を取得した。年末に着工し、来年竣工する見込み。規模は地上10階建て・総戸数27戸で、1棟丸ごと民泊で活用するか、通常の住戸も混ぜるかは、規制や宿泊需要の動向をみて今後、決める。

取得した用地は、JR京浜東北線・大森駅、京浜急行本線・大森海岸駅からともに徒歩6分。大通りに面した角地で視認性が高く、「民泊向けの好立地」（阿部幸広社長）と判断した。ホテル風のエントランスなど、民泊仕様で設計。安定稼働後に投資家へ売却する考え。客付けは、業務提携先でオンライン航空チケット販売などを行う（株）エポラブルが担う。さらに、京浜急行本線・梅屋敷駅徒歩7分でも、民泊に対応できるワンルーム用地（30戸程度）を確保済み。特区民泊では6泊7日からの日数規制が参入ハードルとなっており、規制が緩和された場合、2棟とも全面的に民泊で運用する方針だ。